

2021年7月2日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
BIM/CIM 成果発表会を開催
～BIM/CIM 活用の好事例を共有し、価値創造に向けて～

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、2021年7月1日（木）に「BIM/CIM 成果発表会」を開催いたしました。

本発表会は、受託業務における BIM/CIM の新規性の高い先進的な活用方法を共有し、業務成果の創出に活かすこと、BIM/CIM を活用している技術者が見える化し、人的ネットワークの活性化に繋げるなどを通じて、「事業拡大」、「価値創造」を推進する場として行いました。

発表会は、同社及びグループ会社の役職員約 480 名が参加し、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からオンラインにより開催しました。

今回は、業務課題を BIM/CIM 等を用いて解決した事例として、構造分野、道路分野、地下構造分野、河川・砂防・港湾分野、建築分野の 5 分野から発表され、多くの質疑応答が行われました。

各分野の発表では、橋梁における維持管理の作業シミュレーションと VR を用いた仮想体験（構造分野）、通行規制案内の広報媒体としての活用（道路分野）、使用頻度の高い非常用設備の 3D モデルライブラリー化の紹介（地下構造分野）、BIM/CIM を用いた河川事業における DX の取組（河川・砂防・港湾分野）、構造・意匠・設備の一体的取組や土木と設備の一体的取組など、事業マネジメントの視点から BIM/CIM を活用した事例（建築分野）など、先進的な取り組み 10 件が報告されました。

発表に対する講評では、野崎秀則社長が、「我が社は、BIM/CIM の差別化に向けた戦略的な取り組みとして、人材育成と体制整備、あるべき技術モデルの開発、予算支援などを行っている。本発表会で技術的課題と売りの水平展開が図れた。今後はこのような技術情報を蓄積・活用して、更なる差別化技術を開発し、ブランド形成に努めて貰いたい。」と締めくくりました。

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011
URL: <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 宮内、丸山